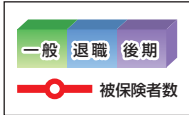
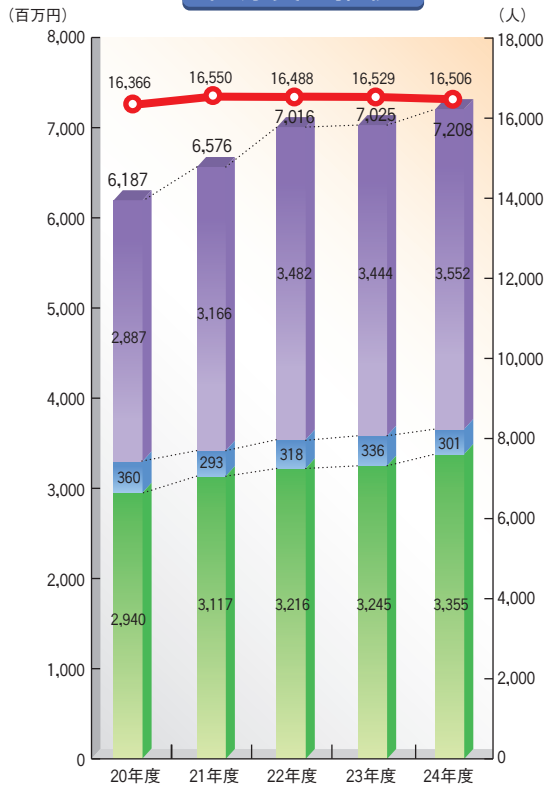


壬 生 町

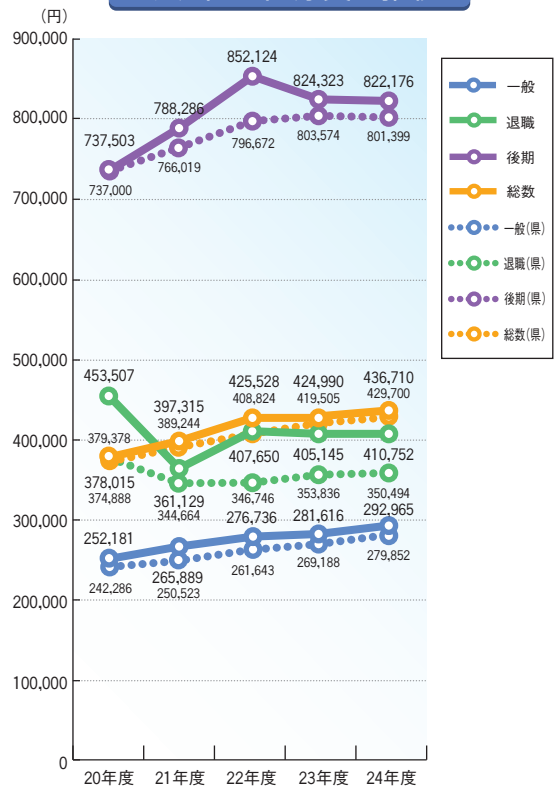
壬生町



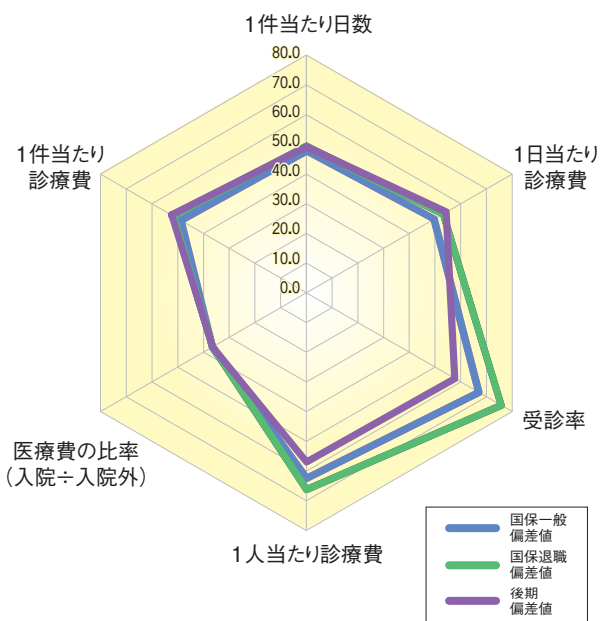
医療費の推移



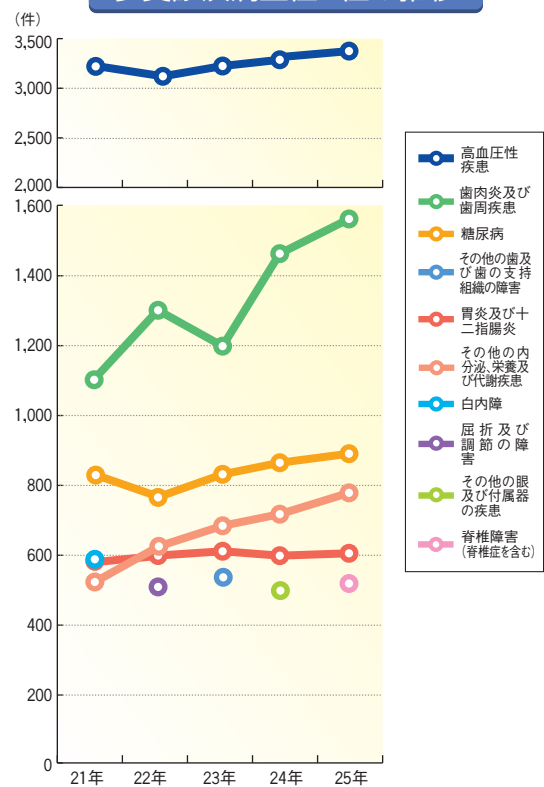
1人当たり医療費の推移



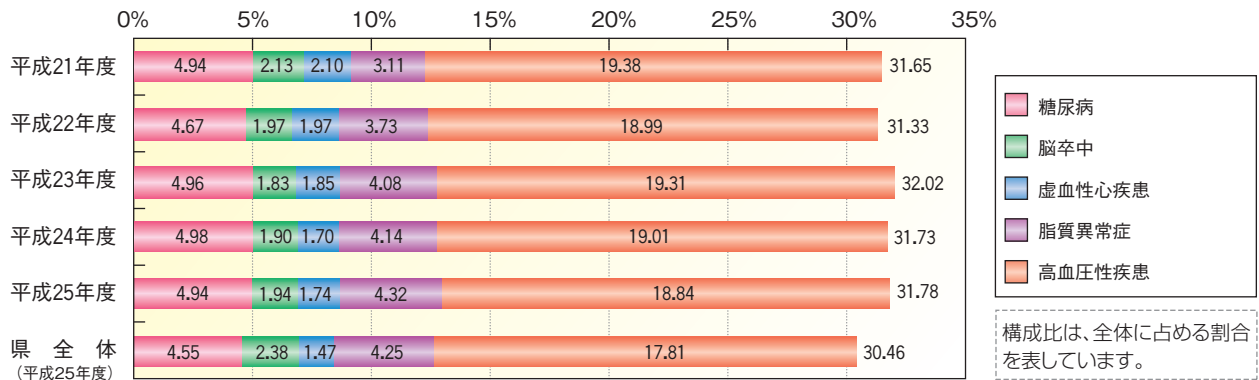
平成24年度 3要素と医療費諸費(県平均との比較)



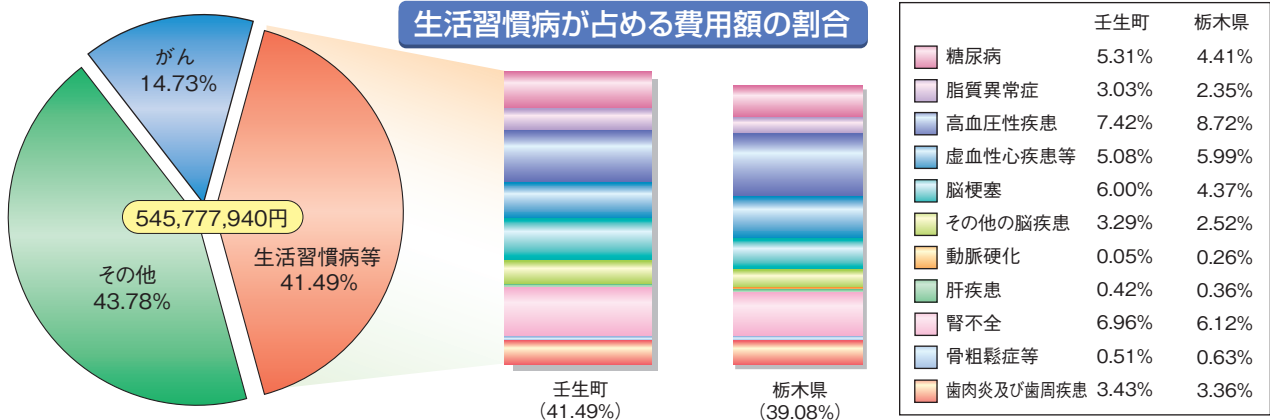
多受診疾病上位6位の推移



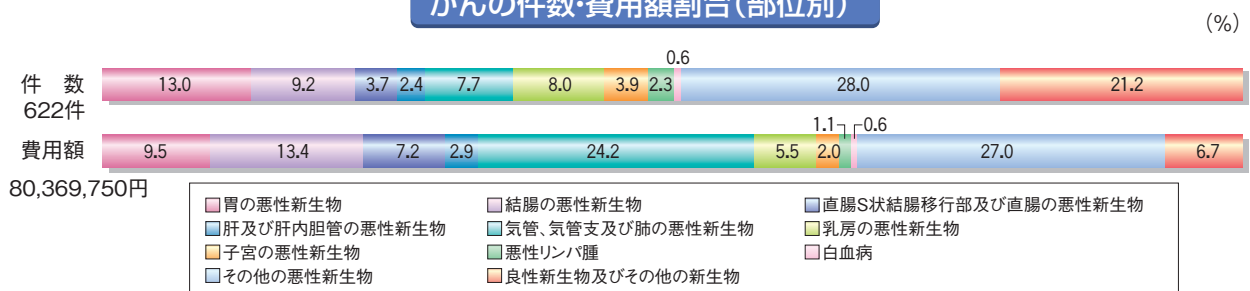
生活習慣病5年間の件数の推移(構成比)



生活習慣病が占める費用額の割合



がんの件数・費用額割合(部位別)



壬生町の状況

★医療費の状況及び被保険者数

平成24年度の医療費(療養諸費)の推移をみると、一般3,355,039千円(103.4%)、退職301,492千円(89.8%)、後期3,551,802千円(103.1%)で、全体では7,208,332千円(102.6%)と増加している。()は前年度との比較。

平成24年度平均被保険者数は16,506人で、内訳は一般11,452人、退職734人、後期4,320人である。前年度と比較すると全体で99.9%とほぼ変化はない。

また、平成24年度の1人当たり医療費の推移をみると、総数は436,710円(11,720円増)、一般は292,965円(11,349円増)、退職は410,752円(5,607円増)、後期は822,176円(2,147円減)である。()は前年度との比較。

3要素(受診率、1件当たり日数、1日当たり診療費)と医療諸費の県平均との比較をみると、1件当たり日数、医療費の比率は、いずれの法別も平均より低い値を示している。

★疾病の状況

平成25年5月診療分の件数が多い(多受診)疾病は、1位高血圧性疾患、2位歯肉炎及び歯周疾患、3位糖尿病、4位その他の内分泌、栄養及び代謝疾患、5位胃炎及び十二指腸炎、6位脊椎障害(脊椎症を含む)で、中でも4位のその他の内分泌、栄養及び代謝疾患は費用額に増減があるものの年々増加傾向にあり、平成21年と比べ件数は1.5倍、費用額は2.2倍となっている。

また、5大生活習慣病(糖尿病・脳卒中・虚血性心疾患・脂質異常症・高血圧性疾患)の件数の推移(構成比)をみると、脂質異常症は過去5年で最も高い構成比となっており、平成21年と比べ1.4倍に増加している。

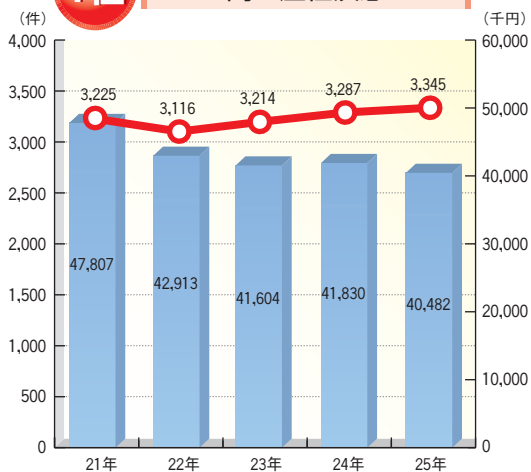
生活習慣病が占める費用額の割合では、平成25年5月診療分の総費用額が545,777,940円で、がんが14.73%、生活習慣病関連が41.49%を占めている(県全体 がん11.56%、生活習慣病関連39.08%)。費用額の占める割合が高い疾病は、高血圧性疾患7.42%、腎不全6.96%、脳梗塞6.00%となっている。

がんの部位別の件数及び費用額の割合は、その他の悪性新生物、良性新生物及びその他の新生物に分類されるものを除き、件数では胃の悪性新生物、費用額では気管、気管支及び肺の悪性新生物が高い割合となっている。

多受診疾病 上位6 の年次推移

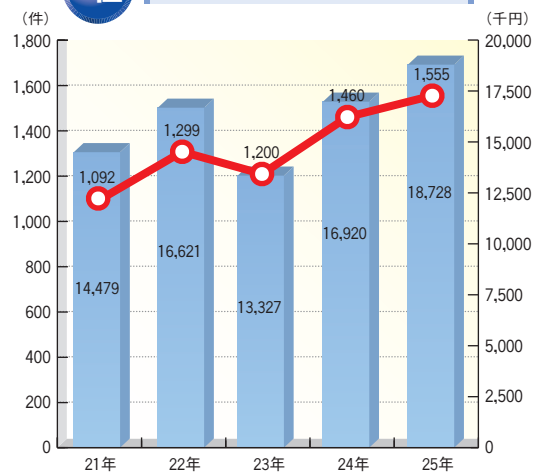
1位

高血圧性疾患



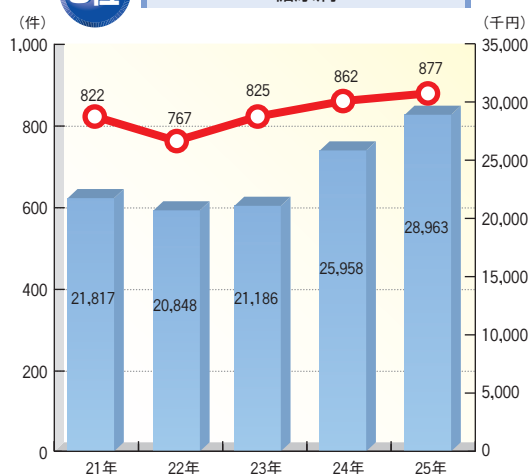
2位

歯肉炎及び歯周疾患



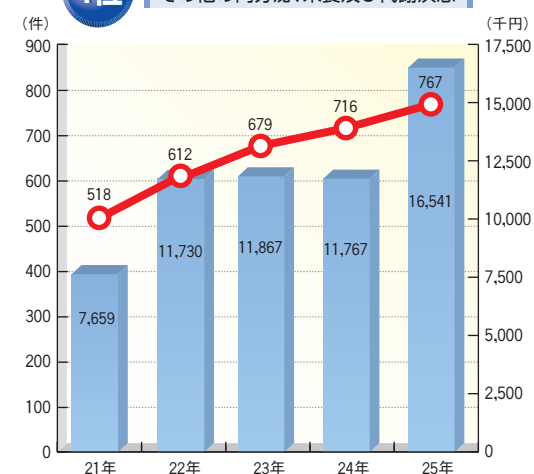
3位

糖尿病



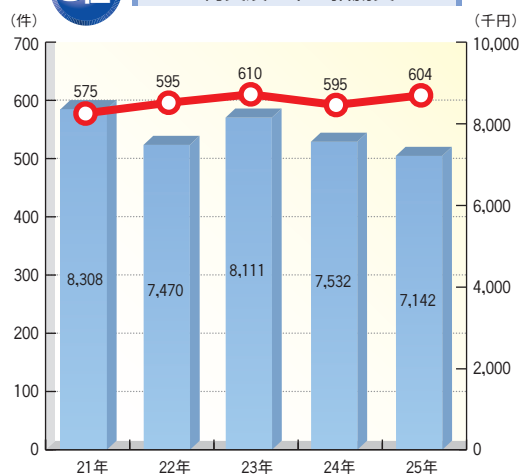
4位

その他の内分泌、栄養及び代謝疾患



5位

胃炎及び十二指腸炎



6位

脊椎障害(脊椎症を含む)

